

27号
2021.2国土交通省中部地方整備局
矢作ダム管理所 広報誌現場見学会・
体験会を開催しました。地域の未来をまもる!!
防災について考えよう!

3つの目的

1. 土砂災害、洪水
による被害に
ついて理解を深め、
防災意識の向上を
図る。2. 水源地域に目を
むけることで、
流域全体での連携
を図るきっかけを
つくる。3. 「地域の守り手」
である建設業の
仕事を体験し、未来
の担い手確保を図る。矢作川水源地域小学校(小渡小学校、稲武小学校、敷島小学校、上矢作小学校、
串原小学校、平谷小学校)を始め、岡崎工業高校、中津川工業高校、豊田市、恵那市、
岡崎市、安城市、西尾市、碧南市、幸田町、根羽村、平谷村、豊田加茂建設事務所、
西三河農林水産事務所、恵那土木事務所など多くの方々にご参加頂きました。

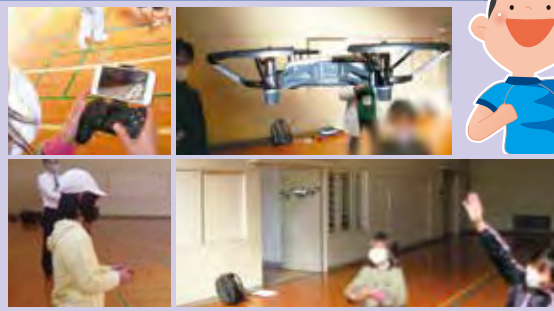
矢作ダムのTwitterをチェックしてね!

https://twitter.com/mlit_yahagi国土交通省中部地方整備局 〒444-2841 愛知県豊田市関羅瀬町東畑67
矢作ダム管理所 TEL.0565(68)2321 FAX.0565(68)2328
(ホームページアドレス) <https://www.cbr.mlit.go.jp/yahagi>27号
2021.2矢作
だむっ現場見学会・
体験会を開催しました。開催日 令和2年11月17日(火)~19日(木)
10:00~16:00
開催場所 奥矢作レクリエーションセンター・
矢作ダム管理所

ごあいさつ

矢作水源
フォレストランド協議会 会長
青木 正道平素は、矢作水源フォレストランド協議会の活動に御理解・
御協力承りまして誠にありがとうございます。当協議会は、矢作ダムの水源地域の3県4自治体(6地区、愛知
県豊田市旭地区・稲武地区、岐阜県恵那市串原・上矢作町、長
野県根羽村・平谷村)の関係者で構成した組織で、毎年、森林フェ
スティバルと銘打って、矢作ダムの役割・水源地域の魅力などを多
くの方に知っていただくよう活動しております。今年度は、新型コロナ
ウイルス感染症の拡大防止のため、森林フェスティバルを中止し、
代わりに参加者を、水源地域の小学生・矢作川流域の自治体
関係者に限定し、「地域の未来を守る!防災について考えよう!」と
いうイベントを11月17日~19日の3日間、開催させて頂きました。イベント期間中は天候にも恵まれ、日本に数台しかない水陸両
用ブルドーザの操作をする姿、降雨体験機を使った大雨の怖さを
体験する姿、恵那豪雨の状況を真剣に聞く姿など子ども達の喜ぶ
表情、まなぶ姿を拝見でき、うれしく思いました。また、矢作川流域の自治体関係者にも矢作ダムの役割・水源
地域の魅力に触れていただき、うれしく思いました。今回のイベントをきっかけに水源地域のさらなる活性化、矢作ダ
ムを介して自治体間の交流が生まれることを切に願います。最後になりましたが、今回のイベントに御協力頂きました多くの
方に紙面を借りて御礼申し上げます。土石流
模型実験土石流模型実験では、大雨を降らし土石
流をおこして、砂防えん堤がある場合とな
い場合とでの違いを体験してもらいました。開催イベント
紹介します!Twitter
いいね
1190件

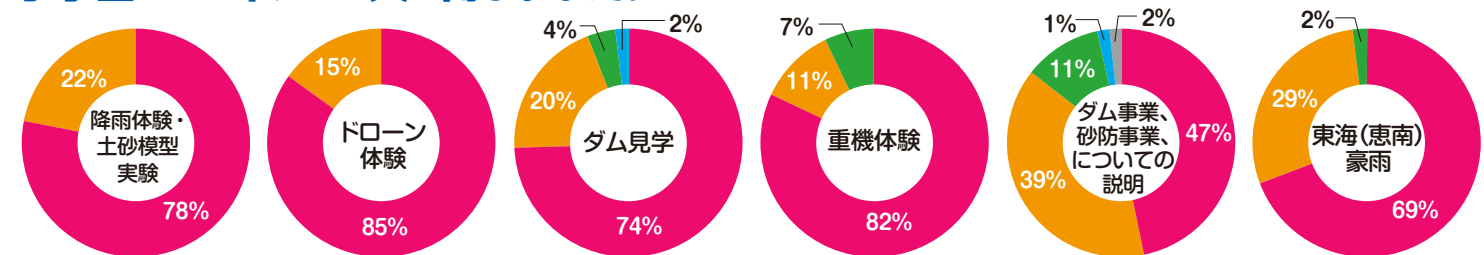
最大時間雨量120mmの大雨を体験しました。

降雨
体験ドローン
体験矢作川の浸水被害を再現したVR体験を
行いました。BD
BF
ラジコン
操作体験

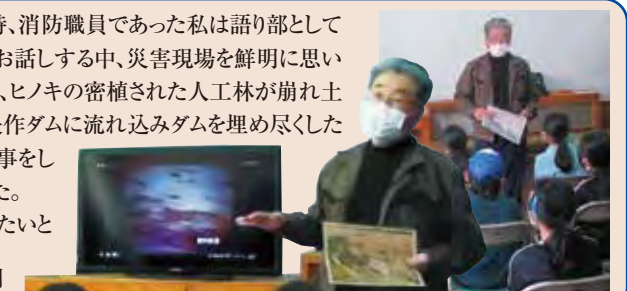
ダムカレー

カントリーレストラン「溪流荘」地元産の猪
のスネ肉をドッカン!とのせたダムカレー

小学生4~6年、100人に聞きました!

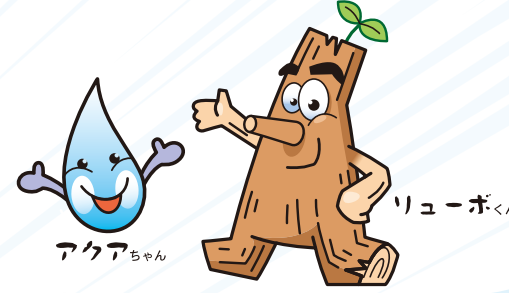
東海(恵南)豪雨
の語り部恵那豪雨から20年、イベントに災害発生時、消防職員であった私は語り部として
参加いたしました。発生当時の話を皆さんにお話する中、災害現場を鮮明に思い
出し災害の恐ろしさを痛感いたしました。スギ、ヒノキの密植された人工林が崩れ土
砂と共に矢作川に流れだし多くの橋を壊し矢作ダムに流れ込みダムを埋め尽くした
35,000m³の流木を見たとき、ダムは大きな仕事をし
たなと湖面を眺めていた時間を思い出しました。今後は、災害に強い山林をつくる努力をしたいと
考えている。

恵那市串原 大島 光利



2020.11.17▶19
地域の未来をまもる!!
防災について考えよう!

現場見学会・体験会を開催しました。



豊田市長



恵那市長



安城市長



幸田町長



根羽村長



河川部長

普段入ることのできない矢作ダム内部やゲートを間近から見学しました。

ダム事業
砂防事業
説明

ダム見学



管内現場にて、最先端のICTバックホウ見学・水陸両用ブルドーザーの操作体験を行いました。

重機体験
水中ブルドーザー
ICTバックホウ

新聞に掲載されました!!

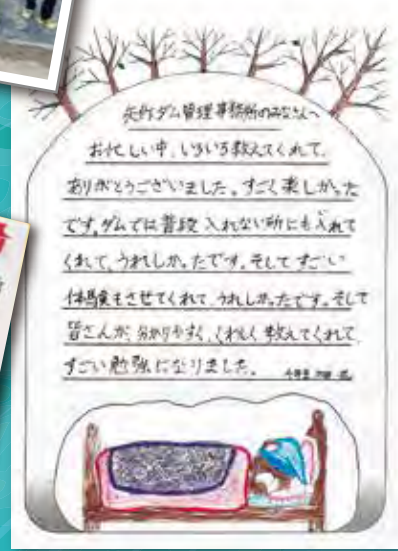


新三河タイムス 2020.11.26

ご参加頂いた小学校・高校のみなさんのドローン撮影写真を紹介します!



上矢作小学校
4年生の皆さんから
お便りをいただきました!



敷島小学校



稲武小学校



小渡小学校



平谷小学校



串原小学校



岡崎工業高校



中津川工業高校

主催：矢作水源フォレストランド協議会、恵那建設業協会、稲武・旭防災協議会
協力：多治見砂防国道事務所、豊橋河川事務所、(一社)中部地域づくり協会、青木あすなろ建設(株)、(株)小松製作所、アジア航測(株)、応用地質(株)、(株)建設技術研究所、中日本航空(株)